

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】平成 19 年 2 月 15 日 (2007.2.15)

【公表番号】特表 2002-533258 (P2002-533258A)
 【公表日】平成 14 年 10 月 8 日 (2002.10.8)
 【出願番号】特願 2000-590879 (P2000-590879)
 【国際特許分類】

B 6 0 R 11/02 (2006.01)

H 0 4 N 5/64 (2006.01)

【F I】

B 6 0 R 11/02 C

H 0 4 N 5/64 5 2 1 F

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 12 月 20 日 (2006.12.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ハウジング (34) と；

スクリーン (40) を有すると共に前記ハウジング (34) に移動自在に接続されるスクリーンコンソール (38) (前記スクリーンコンソール (38) は第 1 位置と第 2 位置との間にて移動自在である) と；

前記ハウジング (34) および前記スクリーンコンソール (38) の一方の内部に実質上一体的に位置すると共に前記スクリーン (40) に作用接続されたデジタルビデオディスクプレーヤ (32) (前記スクリーン (40) は前記スクリーンコンソール (38) が前記第 1 位置に位置する際に実質的に隠れうると共に前記スクリーン (40) は前記スクリーンコンソール (38) が前記第 2 位置に位置する際に一般に見ることができる) と；

前記ハウジング (34) および前記スクリーンコンソール (38) の一方に位置すると共に前記スクリーンコンソール (38) を前記ハウジング (34) に着脱自在に取り付けるよう構成されたラッチメカニズム (82) と；

を備え、前記ラッチメカニズム (82) は少なくとも 1 個のフィンガー (110) および少なくとも 1 個のスロット (108) を含み、前記少なくとも 1 個のフィンガー (110) は前記少なくとも 1 個のスロット (108) に係合自在であり、前記少なくとも 1 個のフィンガー (110) および前記少なくとも 1 個のスロット (108) の一方は前記ハウジング (34) に形成されると共に前記少なくとも 1 個のフィンガー (110) および前記少なくとも 1 個のスロット (108) の他方は前記スクリーンコンソール (38) に形成されることを特徴とする自動車用のビデオディスプレイシステム。

【請求項 2】

前記スクリーンコンソール (38) を収容するよう構成されたスタンド (112) を更に備え、前記スクリーンコンソール (38) はハウジング (34) から接続解除された際にスタンド (112) 内に作用位置する際に使用するのに適する請求項 1 に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 3】

前記スクリーンコンソール (38) が前記ハウジング (34) に旋回自在に取り付けられる請求項 1 に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 4】

前記ハウジング（34）が少なくとも1個のオーディオコネクタ（48）を備える請求項1に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 5】

前記ハウジング（34）が、前記デジタルビデオディスクプレーヤ（32）の操作を制御するよう操作しうる少なくとも1個の制御パネル（36）を備える請求項1に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 6】

前記ハウジング（34）および前記スクリーンコンソール（38）の一方が赤外線レシーバー（76）を備え、前記赤外線レシーバー（76）が遠隔制御装置（78）から複数のシグナルを受信するよう作動しうる請求項1に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 7】

前記デジタルビデオディスクプレーヤ（32）が前記スクリーンコンソール（38）内に実質的に位置すると共に前記スクリーン（40）に作用接続されることによりビデオプレーヤユニット（79）を形成し、前記ビデオプレーヤユニット（79）は前記スクリーンコンソール（38）に着脱自在に取り付けられる請求項1に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 8】

前記ビデオプレーヤユニット（79）が、遠隔電力源から電力を受け入れるよう作動しうる遠隔パワーコネクタ（90）を備える請求項7に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 9】

前記ビデオプレーヤユニット（79）がバッテリー源を備える請求項7に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 10】

前記ビデオプレーヤユニット（79）が少なくとも1個のオーディオコネクタ（48）を備える請求項7に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 11】

前記ビデオプレーヤユニット（79）をチューナー（120）に作用接続することができ、前記チューナー（120）はアンテナ源、ケーブルテレビジョン源、ビデオ源および電力源の少なくとも1つを与える請求項7に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 12】

前記チューナー（120）が、前記スクリーン（40）に作用接続しうる少なくとも1個のスピーカー（114）を備える請求項11に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 13】

前記ビデオプレーヤユニット（79）が赤外線レシーバー（76）を備え、前記赤外線レシーバー（76）は遠隔制御装置（78）から複数のシグナルを受信するよう作動しうる請求項7に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 14】

前記ハウジング（34）がベーゼル（54）を備える請求項7に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 15】

前記ベーゼル（54）が少なくとも1個のライトおよび前記少なくとも1個のライトに作用連携した少なくとも1個の制御装置（96）を備える請求項14に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 16】

前記ベーゼル（54）が少なくとも1個の自動チョーク装置（98）を備える請求項14に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 17】

前記ビデオプレーヤユニット（79）をスタンド（112）に作用接続しうる請求項7

に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 18】

前記スタンド(112)が、前記ビデオプレーヤユニット(79)に作用接続しうる少なくとも1個のスピーカー(114)を備える請求項17に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 19】

前記スタンド(112)がスタンド本体とスタンド脚部(118)とを備え、前記スタンド脚部(118)が前記スタンド本体に移動自在に取り付けられる請求項17に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 20】

前記スタンド脚部(118)が一定力ヒンジにより前記スタンド本体に移動自在に取り付けられる請求項19に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 21】

前記スタンド本体内に実質的に位置するストップネジをさらに備え、前記ストップネジは前記スタンド脚部(118)に作用係合することにより前記スタンド脚部(118)の移動を制限する請求項19に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 22】

前記スタンド(112)が前記ビデオプレーヤユニット(79)に作用接続しうる少なくとも1個の制御パネルを備える請求項17に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 23】

前記ハウジング(34)に移動自在に連結されたドッキング部材(140)をさらに備え、前記ビデオプレーヤユニット(79)は前記ドッキング部材(140)に着脱自在に連結するよう構成される請求項7に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 24】

前記ラッチメカニズム(82)が第1端部を有するリリースボタン(100)を備え、前記リリースボタン(100)の前記第1端部は前記ビデオプレーヤユニット(79)に旋回自在に取り付けられる請求項1に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 25】

前記リリースボタン(100)が第2端部を有し、前記リリースボタン(100)の前記第2端部は前記リリースボタン(100)の前記第2端部が前記リリースボタン(100)の第1端部を中心として旋回する際に前記スクリーンコンソール(38)と作用係合しうる請求項24に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 26】

前記ドッキング部材(140)から外された際に前記スクリーンコンソール(38)に電力を供給するよう構成された電力供給部と、前記ドッキング部材(140)からの迅速脱着を与えるよう構成されたバネ負荷ラッチ(100)とをさらに備える請求項23に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 27】

前記スクリーン(40)が液晶ディスプレイである請求項1に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 28】

前記ベゼルが後部座席娯楽モジュール(99)を備える請求項7に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 29】

前記スクリーン(40)と前記デジタルビデオディスクプレーヤ(32)とが実質的に互いに平行位置して、前記スクリーン(40)と前記デジタルビデオディスクプレーヤ(32)とは前記スクリーンコンソール(38)が前記第1位置と前記第2位置との間を移動する際に実質的に同様な移動通路を通過する請求項7に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 30】

前記スクリーンコンソール(38)が、前記スクリーンコンソール(38)内に実質的に一体化された充電式バッテリーを備える請求項7に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項31】

前記スクリーンコンソール(38)が赤外線トランスミッタ(76)と赤外線レシーバー(76)とを備え、前記赤外線トランスミッタ(76)は複数のシグナルを遠隔に位置する装置に伝送するよう作動すると共に、前記赤外線レシーバー(76)は遠隔制御装置(78)から複数のシグナルを受信するよう作動する請求項7に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項32】

前記デジタルビデオディスクプレーヤ(32)が前記スクリーンコンソール(38)内に実質的に位置すると共に、前記スクリーン(40)に作用接続されることによりビデオプレーヤユニット(79)を形成する請求項1に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項33】

前記スクリーン(40)と前記デジタルビデオディスクプレーヤ(32)とが互いに実質上平行に位置して、前記スクリーン(40)および前記デジタルビデオディスクプレーヤ(32)は前記スクリーンコンソール(38)が前記第1位置と前記第2位置との間を移動する際に実質的に同様な通路を通過する請求項32に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項34】

前記ハウジング(34)および前記スクリーンコンソール(38)の一方が赤外線トランスミッタ(76)を備え、前記赤外線トランスミッタ(76)は複数のシグナルを遠隔に位置する装置(78)に伝送するよう作動する請求項1に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項35】

ハウジング(34)と；

前記ハウジング(34)に移動自在に接続されたハウジング(34)パネルと；

前記ハウジング(34)パネルに着脱自在に取り付けられたスクリーンコンソール(38)(前記スクリーンコンソール(38)はスクリーン(40)および前記スクリーン(40)に作用接続されたデジタルビデオディスクプレーヤ(32)を有し、前記スクリーン(40)および前記デジタルビデオディスクプレーヤ(32)のそれぞれが前記スクリーンコンソール(38)内に実質上一体的に位置する)と；

前記スクリーンコンソール(38)を前記ハウジング(34)に着脱自在に保持するよう作動するラッチメカニズム(82)と；

を備え、前記ラッチメカニズム(82)はリリースボタン(100)と少なくとも1個のフィンガー(110)と少なくとも1個のスロット(108)とを備え、前記リリースボタン(100)は第1端部と第2端部とを有し、前記第1端部はスクリーンコンソール(38)に旋回自在に取り付けられると共に前記第2端部は前記第2端部が前記第1端部を中心として旋回する際に前記ハウジング(34)と作用係合自在であり、前記少なくとも1個のフィンガー(110)は前記少なくとも1個のスロット(108)と係合自在であり、前記少なくとも1個のフィンガー(110)および前記少なくとも1個のスロット(108)の一方は前記ハウジング(34)に形成されると共に前記少なくとも1個のフィンガー(110)および前記少なくとも1個のスロット(108)の他方は前記スクリーンコンソール(38)に形成されることを特徴とする自動車用のビデオディスプレイシステム。

【請求項36】

前記スロット(108)が前記スクリーンコンソール(38)に配置されると共に、前記フィンガー(110)が前記ハウジング(34)に配置される請求項35に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項37】

車輦内での使用に適したディスプレイシステムであって、

前記車輦の内部に取り付けられるハウジング（３４）と；

前記ハウジング（３４）に移動自在に取り付け可能であって、前記車輦内または離隔する位置で使用されるビデオプレーヤユニット（７９）であって、前記ビデオプレーヤユニット（７９）は、前記ハウジング（３４）に取り付けられる際、閉鎖位置（４４）と開口位置（４６）との間で旋回可能であり；および

前記ビデオプレーヤユニット（７９）に操作自在に接続され、１つまたは複数の電力源と充電可能に連携するよう構成されるパワーコネクタ（９２）と

を備えることを特徴とするビデオディスプレイシステム。

【請求項３８】

前記ハウジング（３４）に旋回自在に取り付けられるパネル（８０）をさらに備える請求項３７に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項３９】

前記ビデオプレーヤユニット（７９）は、第１のラッチメカニズム（８２，１７８）により、前記パネル（８０）に移動自在に取り付けられる請求項３８に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項４０】

前記第１のラッチメカニズム（８２）は、前記ビデオプレーヤユニット（７９）上に、前記パネル（８０）のディテント（１０６）と協働するプッシュボタン（１０２）を含む請求項３９に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項４１】

前記パネル（８０）は、トルクヒンジ（７４）により、前記ハウジング（３４）に旋回自在に取り付けられる請求項４０に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項４２】

前記ビデオプレーヤユニット（７９）は、デジタルビデオディスクプレーヤ（３２）を含む請求項３７に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項４３】

前記ビデオプレーヤユニット（７９）は、液晶ディスプレイスクリーン（４０）を含む請求項３７に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項４４】

前記ビデオプレーヤユニット（７９）が前記ハウジング（３４）に取り付けられる際に、前記ビデオプレーヤユニット（７９）を前記閉鎖位置（４４）に解除可能に保持する第２のラッチメカニズム（４２）をさらに備える請求項３７に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項４５】

前記ビデオプレーヤユニット（７９）は、遠隔制御装置（７８）からの制御信号を受信するよう作動する赤外線レシーバー（７６）を含む請求項３７に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項４６】

前記ビデオプレーヤユニット（７９）は、遠隔位置にオーディオ信号を送信するよう作動する赤外線トランスミッタ（７６）を含む請求項４５に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項４７】

前記ビデオプレーヤユニット（７９）は、前記ビデオプレーヤユニットを操作する複数のコントロール（３６）を含む請求項３７に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項４８】

前記電力源は、再充電可能なバッテリーである請求項３７に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項４９】

前記電力源は、車輦電源である請求項３７に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 5 0】

前記ハウジング（34）は、前記車体内のヘッドライナーに取り付けられる請求項 3 7 に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 5 1】

さらにスタンド（112）を備え、

前記ビデオプレーヤユニット（79）は、前記ビデオプレーヤユニット（79）が前記ハウジング（34）から解除される際に、使用のため前記スタンド（112）に操作自在に位置付けされうる請求項 3 7 に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 5 2】

前記スタンド（112）は、前記ビデオプレーヤユニット（79）を操作するための、少なくとも 1 個のスピーカー（114）および複数のコントロール（116）を含む請求項 5 1 に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 5 3】

さらにチューナー（120）を備え、

前記ビデオプレーヤユニット（79）は、前記ビデオプレーヤユニット（79）が前記ハウジング（34）から解除される際に、使用のため前記チューナー（120）に操作自在に位置付けされうる請求項 3 7 に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 5 4】

前記チューナー（120）は、前記ビデオプレーヤユニット（79）を操作するための、少なくとも 1 個のスピーカーおよび複数のコントロール（124, 126）を含む請求項 5 3 に記載のビデオディスプレイシステム。

【請求項 5 5】

車体内での使用に適したディスプレイシステムであって、

前記車体内にハウジング（34）を供給する手段と；

前記車体内での使用、および前記ハウジングから離隔する位置での使用のため、ビデオプレーヤユニット（79）を前記ハウジング（34）に着脱可能に取り付ける手段と；

前記ビデオプレーヤユニット（79）の操作を制御する手段と；

1 つまたは複数の電力源から前記ビデオプレーヤユニット（79）に電力を供給する手段と；

前記ビデオプレーヤユニット（79）が前記ハウジング（34）に取り付けられる際に、閉鎖位置（44）から開口位置（46）まで前記ビデオプレーヤユニット（79）を移動する手段と；

前記ビデオプレーヤユニット（79）が前記ハウジング（34）に取り付けられる際に、前記閉鎖位置（44）に前記ビデオプレーヤユニット（79）を解除可能に維持する手段と；および

前記ビデオプレーヤユニット（79）が前記離隔する位置で使用される際に、前記ビデオプレーヤユニット（79）を位置付けおよび操作する手段とを含むディスプレイシステム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

図 3 を参照してビデオディスプレイシステム 30 の各部品を示す。ハウジング 34 はリテーナー部分 52 とベゼル部分 54 とを備えると共に、自動車インターフェースワイヤリングハーネス 56 がリテーナー部分 52 と複数の開孔部 55 を含むベゼル部分 54 とを貫通する。複数の開孔部 55 は従ってベゼル部分 54 に位置して、デジタルビデオディスクおよび複数のコントロール 36 を収容する。数種の部品をハウジング 34 のベゼル部分 54 およびリテーナー部分 52 に一体化させる。これら部品は DVD プレーヤ 32

、ディスクワイパー集成体 5 8 および電力供給部 6 0 を備える。さらに、プリント回路基板 6 2 は、ハウジング 3 4 に一体化され、特にオーディオコネクタ 4 8 および複数のコントロール 3 6 にユーザの入力および出力インターフェースを与える（図 1 および図 2 に概略図示される）。各部品はハウジング内に固定される。好適実施例において、ネジ付ファスナー 6 4 がこの目的に使用される。しかしながら当業者は、他の種類のファスナーも同等な効果にて使用しうることを了解し、従って本発明の範囲内である。さらに、各部品は DVD プレーヤが意図する通り機能するよう任意公知の方法にて部品と作用連携され、従ってこれも当業者の知識内である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 2】

代案の好適実施例において、図 4 に示されるように、ビデオディスプレイシステム 3 0 の各部品はスクリーンコンソール 3 8 中へ作用配置および一体化させることができ、ハウジング 3 4 から脱着しうる内蔵型ビデオプレーヤユニット 7 9 を形成する。この代案の好適実施例につき、同じ参照数字および参照符号を用いて説明した上記実施例の特徴に対応する特徴にて一層詳細に説明する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 0】

さらに追加部品をもスクリーンコンソール 3 8 のリヤカバー 7 0 およびフロントカバー 7 2 内に位置せしめる。この実施例における部品は全て互いに作用連携して、DVD プレーヤを意図するよう機能させる。図 5 に示されるように、これら部品は複数のプリント回路基板 6 2 を備えて複数のコンソール 3 6、オーディオコネクタ 8 6、パワーコネクタ 9 2 などとの入力および出力インターフェースを与える。ディスクワイパー集成体 5 8 およびスクリーンインバータ 1 8 6 をもスクリーンコンソール 3 8 内に設ける。この実施例において、赤外線トランスミッタ/レシーバ 7 6 および赤外線レンズ 1 9 2 をフロントカバー 7 2 に位置せしめる一方、第 2 ラッチメカニズムおよびワイヤリングハーネスコネクタ 9 3 をリヤカバー 7 0 に位置せしめる。第 2 のラッチメカニズム 8 2 はラッチ部分 1 8 8 およびバネ部分 1 9 0 を備える。ワイヤリングハーネスコネクタ 9 3 は、実質的にハウジングパネル 8 0 内に位置するワイヤリングハーネスコネクタ 9 2 に対応する。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 5】

図 8 a および 8 b を参照してスタンド 1 1 2 を示す。本発明のビデオディスプレイシステム 3 0 をハウジングから取り外して、スタンド 1 1 2 内に操作自在に位置せしめることができる。スタンド 1 1 2 は少なくとも 1 個のスピーカー 1 1 4 とパワースイッチ 1 1 6 とを備えることができる。ビデオディスクプレーヤシステム 3 0 は、上記と同様に第 2 ラッチメカニズム 8 2 を用いて着脱自在に保持される。スタンド 1 1 2 は、このスタンド 1 1 2 に回転自在に取り付けられたリヤ脚部 1 1 8 を備えることにより、ビデオディスプレイシステムを見るため実質的に垂直方向に位置せしめるよう支持を与える。スタンド 1 1 2 は、上記したようにスクリーンコンソール 3 8 に位置するワイヤリングハーネスコネク

タ 9 3 (図 1 7 に示される) に係合しうるワイヤリングハーネスコネクタ 9 2 を備えて、所要の電力、オーディオなど操作に必要な接続部を与える。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 2】

図 1 0 および図 1 4 を参照してドッキング部材 1 4 0 は、コンソール 1 4 2 の反対側における点 1 6 8 (図 1 4) にてコンソール 1 4 2 に旋回自在に装着される。LCD/DVD ユニット 1 3 6 はバネ バイアスラッチ の任意の形態により閉鎖位置に保持することができ、バネ バイアスラッチ はドッキング部材 1 4 0 における凹部もしくはノッチ内に係合して、ドッキング部材が閉鎖位置に押圧されるとユニット 1 3 6 を凹部 1 6 4 に保持する。図 1 4 は LCD/DVD ユニット 1 3 6 に電力を供給する電力供給部をも示す。電力供給部 1 7 0 をコンソール 1 4 2 の後部表面 1 7 2 に取り付けて示すが、これはコンソール 1 4 2 の一部内に容易に包封されうることも了解されよう。図 1 5 は、LCD/DVD ユニット 1 3 6 におけるプレイバックのためデジタルビデオディスクを受け入れる DVD プレーヤ 1 7 6 のスロット 1 7 4 を示す。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 4】

従って本発明の装置 1 3 0 はデジタルビデオディスクを プレイバック すると共に見るためのコンパクトな手段を与える。装置 1 3 0 の軽量性およびコンパクト形状は、CRT および関連ビデオカセットプレーヤを有するテレビジョンを装着するのが不可能もしくは実用的でない各種の自動車内の領域に装着することを可能にする。装置 1 3 0 は迅速かつ容易に取り外すことができ、コンソールを装着する自動車の周囲で用意に搬送すると共に外部で使用するのに十分な軽さである。たとえば装置 1 3 0 は自動車から取り外して、自動車の外部に位置する他のドッキングステーションに設置することができる。さらに、装置 1 3 0 はテレビジョンプログラムの使用を可能にする、たとえばテレビジョンチューナーおよび/またはケーブルアダプタのような他の構造をも備えることができる。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】図面の簡単な説明

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の教示に従い作成された好適実施例のフロント斜視図；

【図 2】

本発明に従い作成された図 1 に示した実施例の後部斜視図；

【図 3】

本発明に従い作成された図 1 に示した好適実施例の分解図；

【図 4】

本発明に従い作成された代案好適実施例のフロント斜視図；

【図 5】

本発明に従い作成された図 4 に示した実施例の分解図；

【図 6 a および 6 b】

本発明に従い作成された図 4 に示した実施例におけるハウジングの代案実施例；

【図 7 a - 7 c】

本発明に従い作成された図 4 に示した実施例におけるラッチメカニズムの側面図；

【図 8 a】

本発明に従い作成された図 4 に示した実施例にて操作しうるスタンドの正面図；

【図 8 b】

本発明に従い作成された図 8 a に示したスタンドの側面図；

【図 9】

本発明に従い作成された図 4 に示した実施例で操作しうるチューナースタンドのフロント斜視図；

【図 1 0】

本発明に従い作成された図 4 に示した本発明の代案実施例の斜視図；

【図 1 1】

本発明に従い作成された図 1 0 に示した実施例の正面図；

【図 1 2】

本発明に従い作成された図 1 0 に示した実施例のハウジングのフロント斜視図；

【図 1 3】

本発明に従い作成された図 1 0 に示した実施例の底面図；

【図 1 4】

本発明に従い作成された図 1 0 に示した実施例の斜視図；

【図 1 5】

図 1 0 に示した実施例の斜視図；

【図 1 6】

本発明に従い作成された代案好適実施例のフロント斜視図；

【図 1 7】

本発明に従い作成された図 4 に示した実施例の分解図。

【手続補正 9】

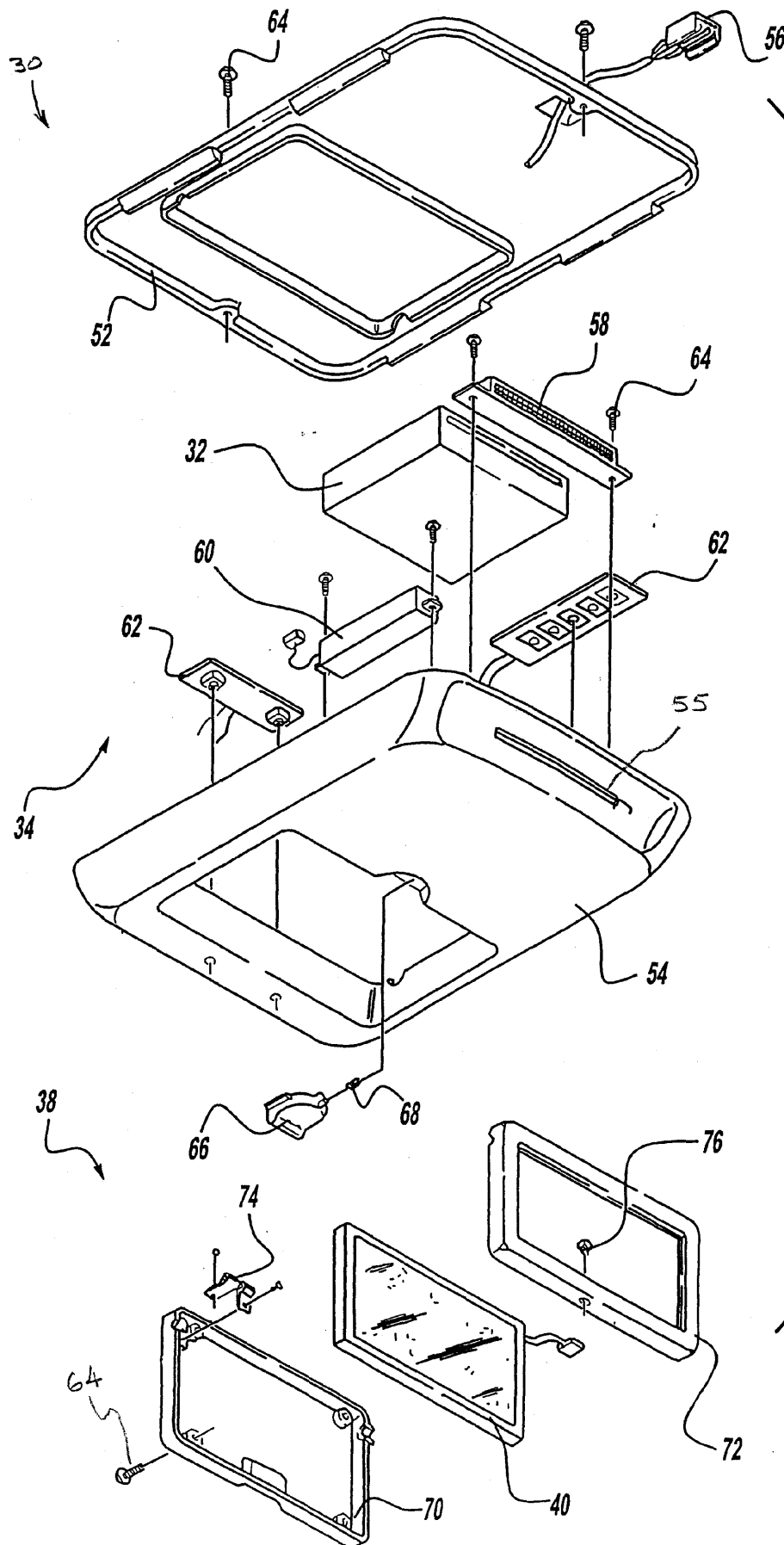
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 3】

Figure - 3

【手続補正 10】

【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図 4
【補正方法】変更
【補正の内容】
【図 4】

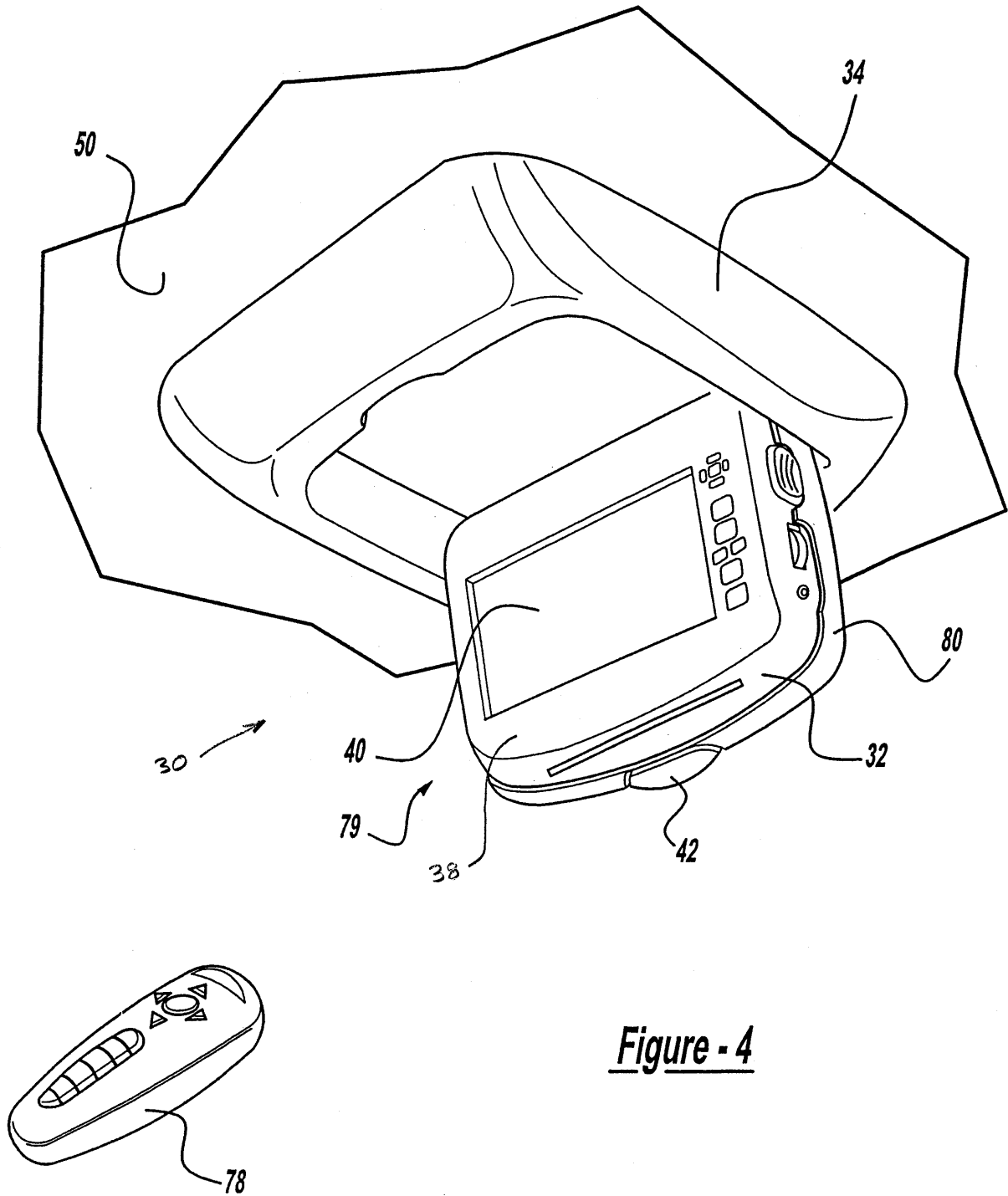


Figure - 4

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 5】

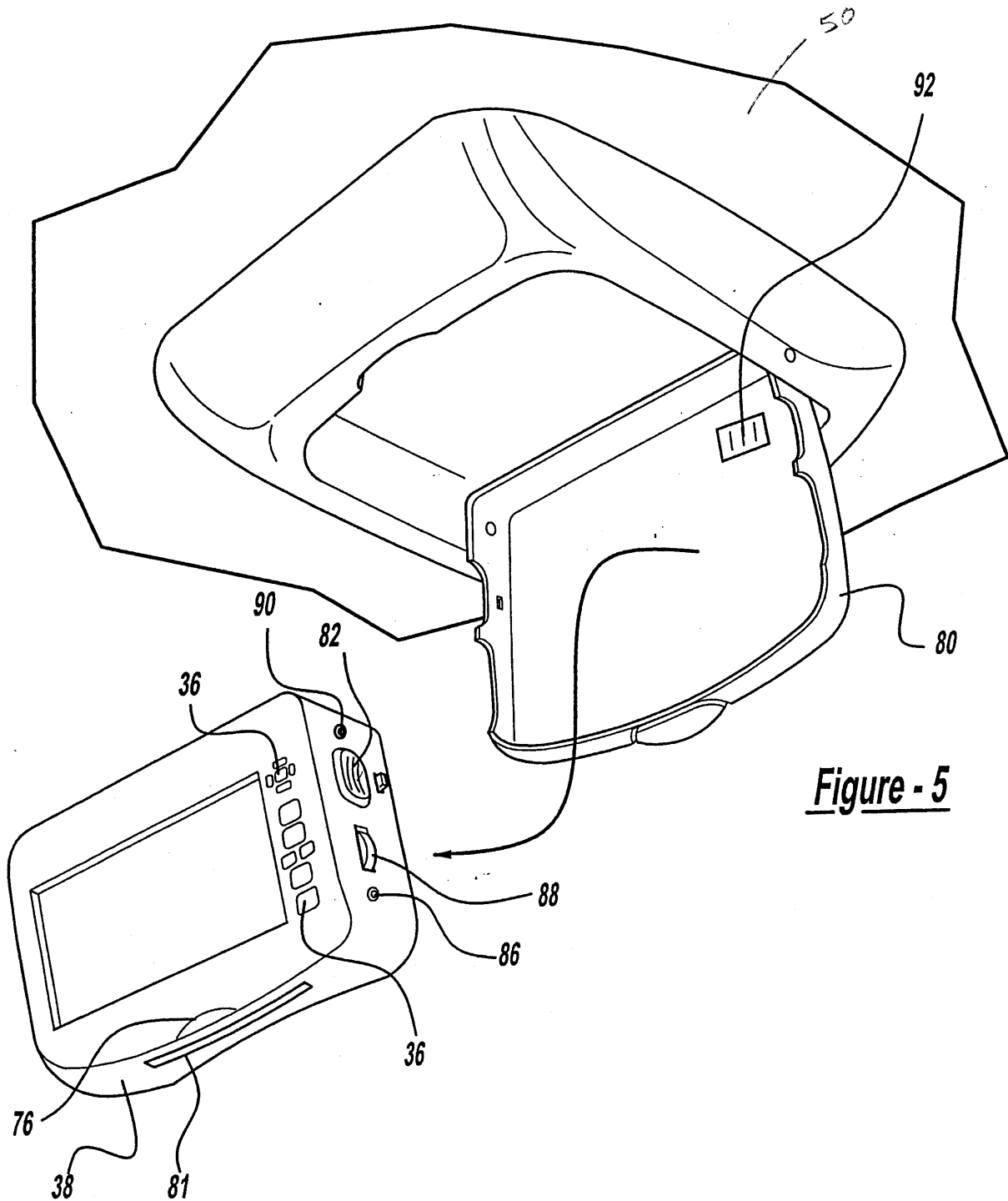


Figure - 5

【手続補正 1 2】

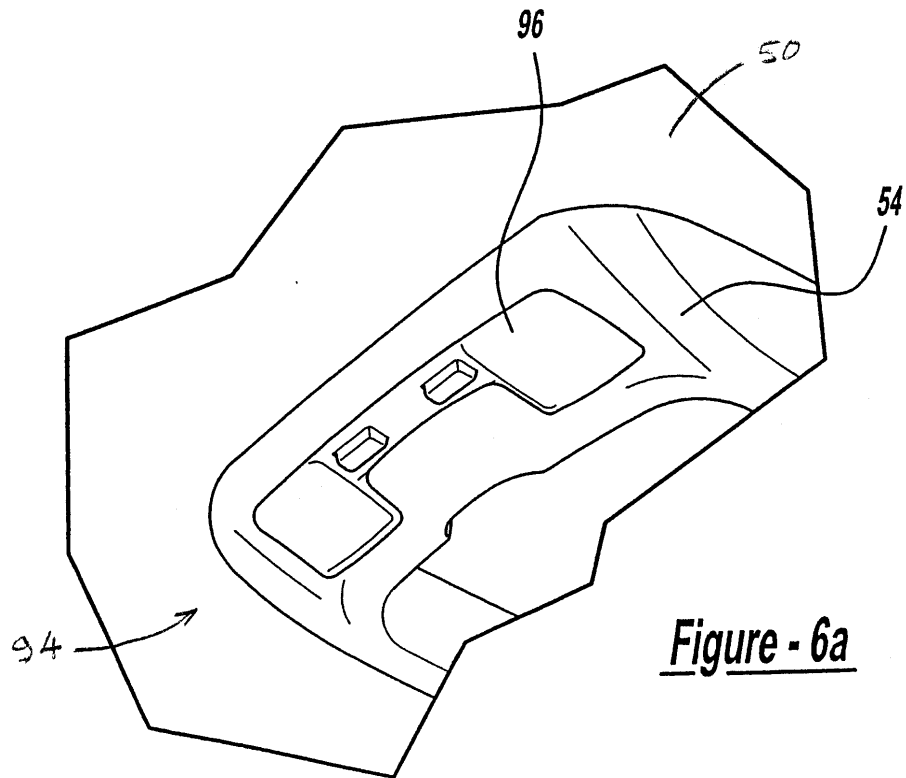
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 6 a

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 6 a】



【手続補正 1 3】

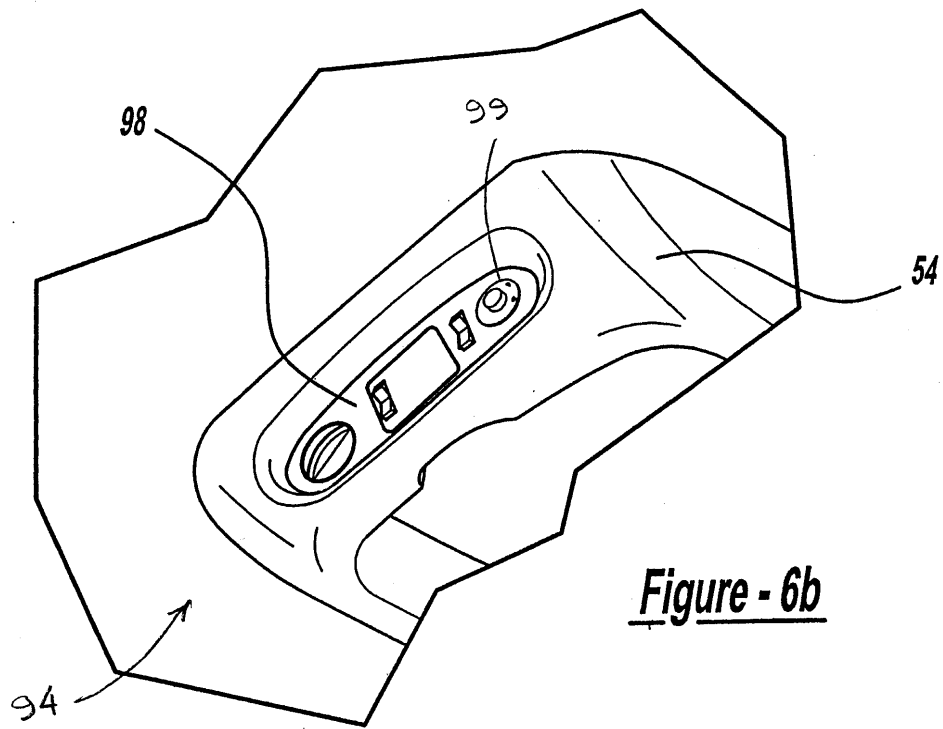
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 6 b

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 6 b】

Figure - 6b

【手続補正 1 4】

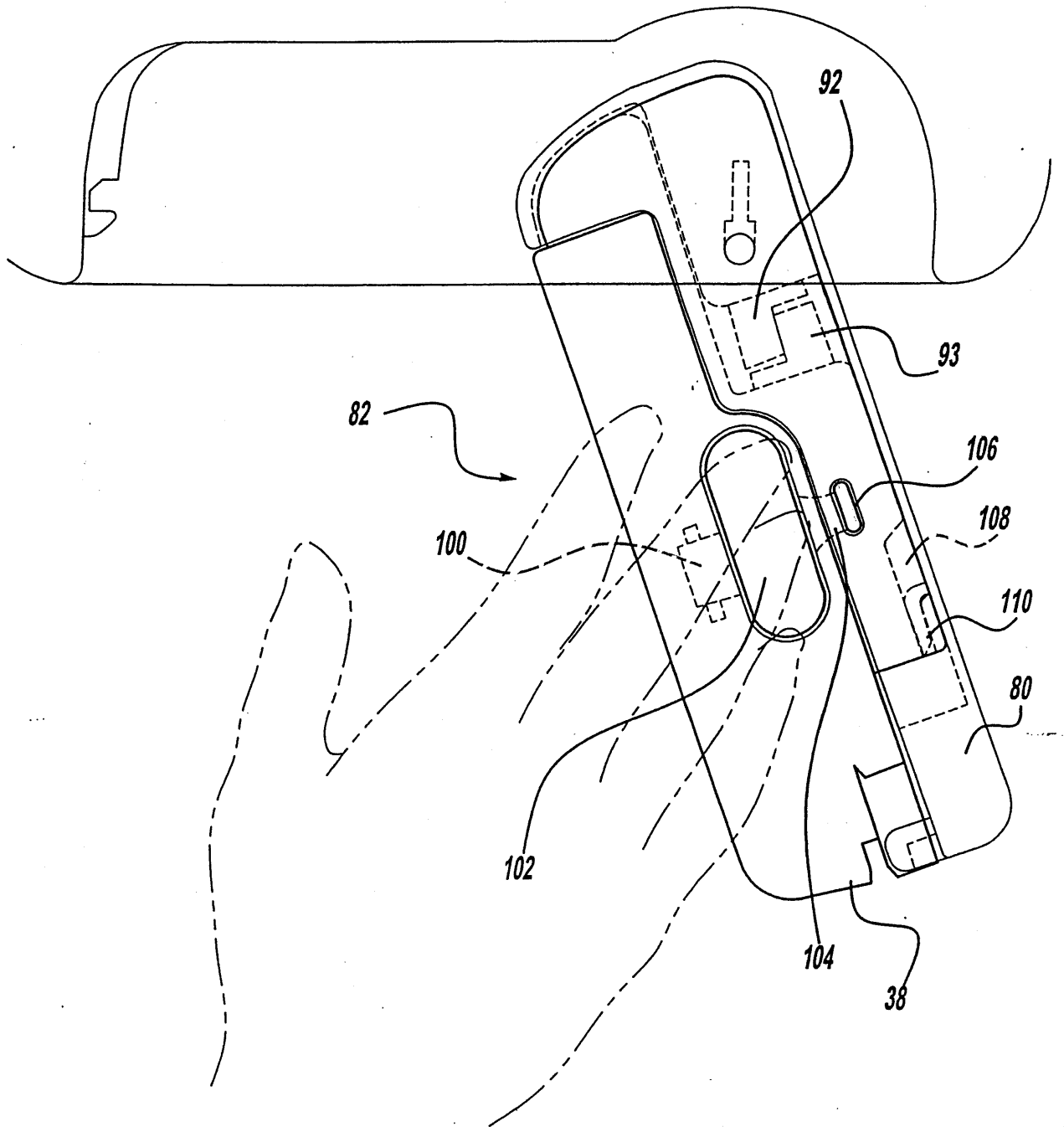
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 7 a

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 7 a】

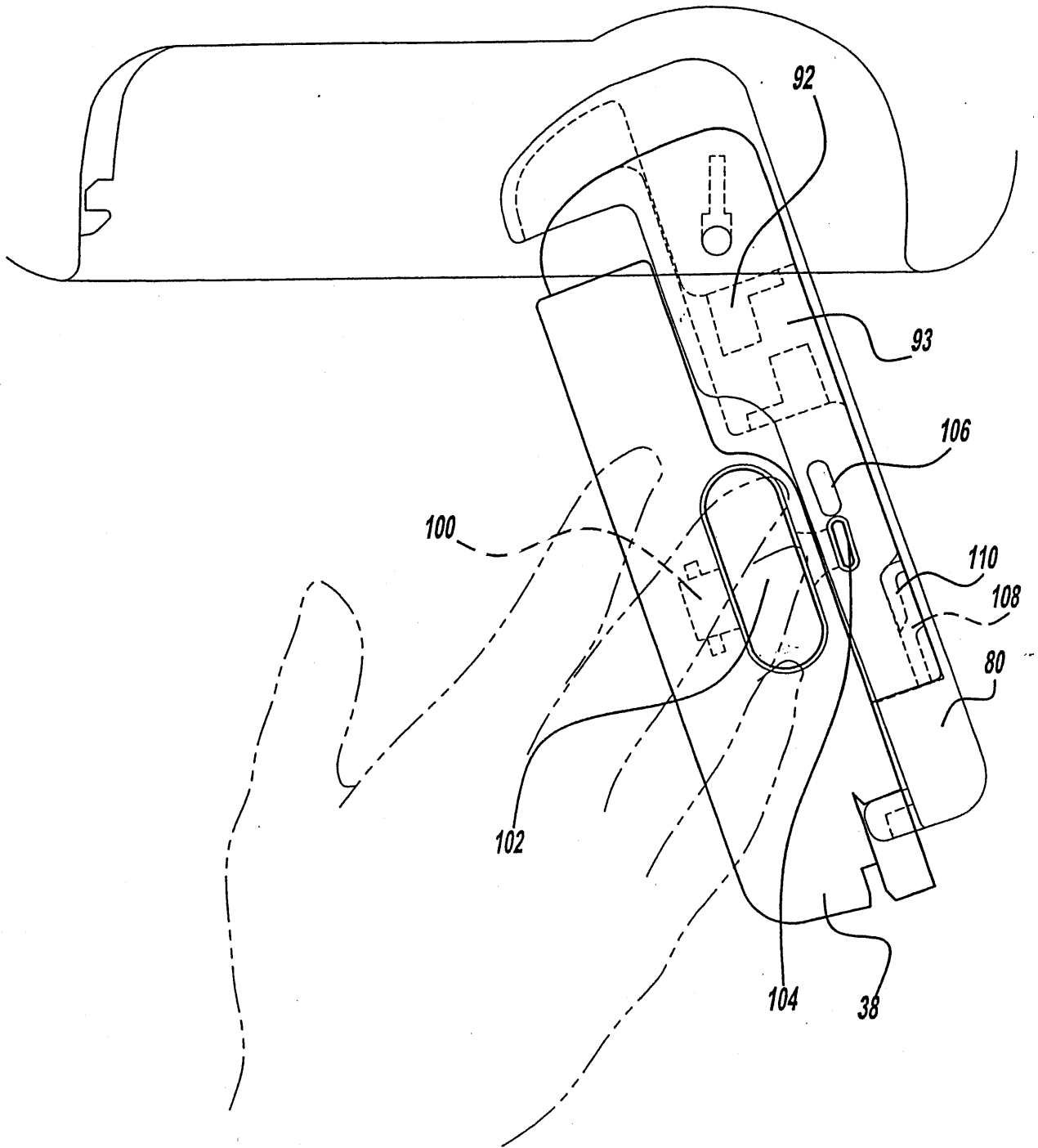
Figure - 7a

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 7 b
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図 7 b】

Figure - 7b

【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図 7 c
【補正方法】変更
【補正の内容】
【図 7 c】

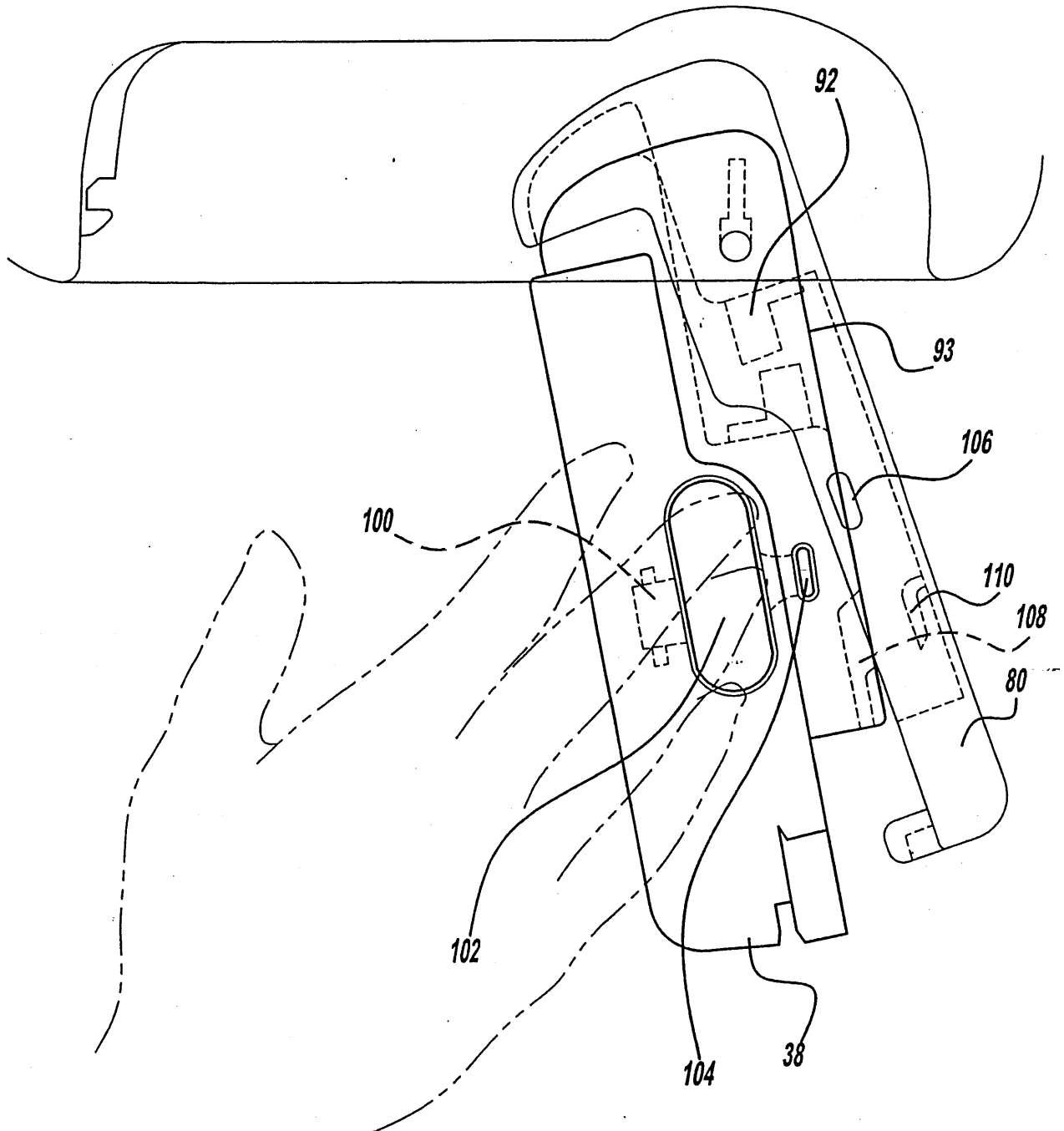


Figure - 7c

【手続補正 17】

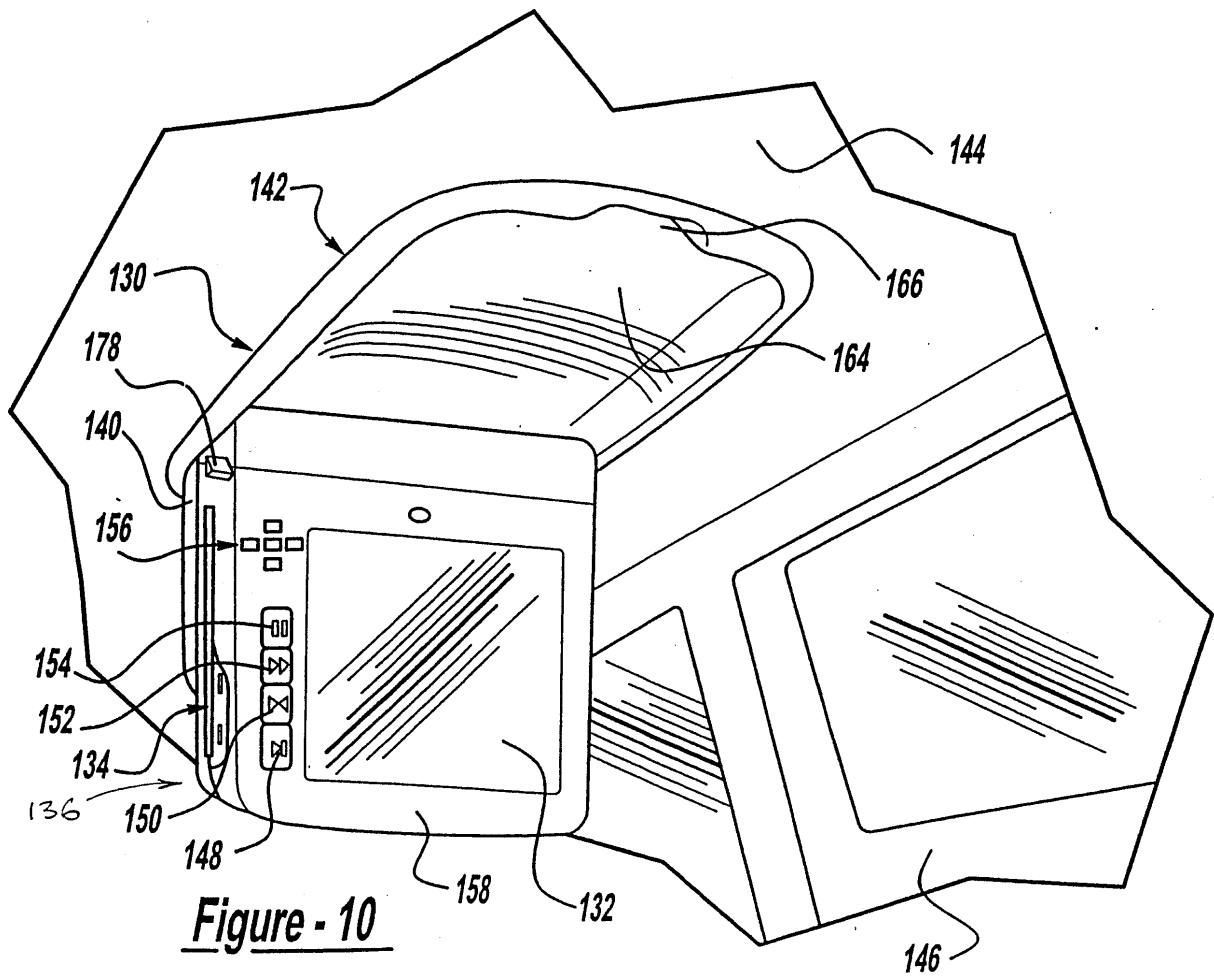
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 10】



【手続補正 18】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 17

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 1 7 】

